

(様式7-2)

電源立地地域対策交付金の運用について(通達)12.の規定による基金の事業評価報告書

む資金第23号
令和5年6月13日

東北経済産業局長 戸邊 千広 殿

住所 青森県むつ市中央一丁目8番1号
氏名 むつ市
むつ市長 山本 知也

電源立地地域対策交付金で造成した別記1.の基金について、電源立地地域対策交付金の運用について(通達)12.(2)の規定に基づき、当該基金事業の成果の評価について、別紙のとおり報告します。

別記

1. 基金の名称 むつ市地域振興基金
2. 基金の対象施設(又は事業)
- 1. 事業運営基金 むつ市消防活動提供事業、むつ市緊急経済対策事業
 - 2. 施設整備基金 むつ総合病院感染症対応病棟整備事業、むつ総合病院新病棟建替事業

3. 基金造成に係る交付決定状況

(単位:円)

基金造成年度	交付決定		交付金の額の確定			
	交付決定年月日	交付決定通知文書番号	確定年月日	確定通知文書番号	確定額	うち基金造成額
平成23年度	平成24年1月27日	平成23・10・17 東北第25号	平成24年4月19日	平成24・04・10 東北第140号	585,000,000	585,000,000
平成24年度	平成25年1月23日	20121030 東北第2号	平成25年4月16日	20130329 東北第97号	565,000,000	565,000,000
平成25年度	平成26年1月7日	20131030 東北第12号	平成26年4月7日	20140328 東北第35号	361,000,000	361,000,000
平成26年度	平成27年1月5日	20141030 東北第7号	平成27年4月6日	20150327 東北第7号	338,000,000	338,000,000
平成27年度	平成28年1月5日	20151020 東北第17号	平成28年4月12日	20160401 東北第94号	478,000,000	478,000,000
平成28年度	平成28年12月1日	20161025 東北第14号	平成29年4月14日	20170406 東北第51号	494,000,000	494,000,000

平成29年度	平成29年12月5日	20171018 東北第13号	平成30年4月17日	20180410 東北第124号	362,333,000	362,333,000
平成30年度	平成30年11月30日	20181030 東北第60号	平成31年4月4日	20190402 東北第17号	416,000,000	416,000,000
令和元年度	令和元年11月28日	20191030 東北第27号	令和2年4月17日	20200406 東北第44号	345,000,000	345,000,000
令和2年度	令和2年11月30日	20201030 東北第20号	令和3年4月14日	20210406 東北第32号	255,000,000	255,000,000
令和3年度	令和3年11月30日	20211101 東北第17号	令和4年4月6日	20220329 東北第21号	289,000,000	289,000,000
令和4年度	令和4年11月30日	20221025 東北第21号	令和5年4月17日	20230407 東北第72号	309,000,000	309,000,000

(備考) 造成年度が2以上ある場合は、必要に応じ欄を設けること。

(注) 用紙の大きさは、日本産業規格に定めるA4とし、横位置とすること。

別紙

事業評価報告書

1. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	事業名	事業主体	開始・完了 年月日	総事業費	うち基金充当額	備考
1	むつ市消防活動提供事業	むつ市	令和3年4月1日～ 令和4年3月31日	946,267,946	477,048,652	国直接交付分 380,000,000
2	むつ市緊急経済対策事業	むつ市	令和2年6月15日～ 令和3年2月16日	72,475,000	62,700,000	
3	むつ総合病院感染症対応病棟整備事業	むつ市	令和3年2月18日～ 令和4年3月30日	88,116,600	75,941,600	令和2年度～3年度

(備考) 事業が2以上ある場合は、必要に応じ欄を設けること。

2. 事業評価個表

(単位：円)

番号	事業名	事業主体	基金事業実施場所				
1	むつ市消防活動提供事業	むつ市	むつ市小川町ほか4件				
基金事業の概要		<p>市民の生命、身体及び財産を火災から保護する「警防活動」、傷病者に対し、適切な処置を行い、病院へ搬送する「救急活動」、災害や事故による危険状態から救出する「救助活動」を行っている市内3消防署、2消防分署の消防活動運営費に交付金を充当したものです。</p> <p>消防職員人件費（5署合計）：135名、12か月分</p>					
基金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【交付金事業に係る主要政策・施策】</p> <p>むつ市総合経営計画（前期基本計画：平成29年度～令和3年度）</p> <p>基本方針 4. 安全の向上</p> <p>施策項目 (1) 安全・安心</p> <p>施策内容 ②消防・救急体制の充実</p> <p>期待される効果：消防・救急体制や防災体制の充実により市民の安全の向上</p> <p>【目標】救急搬送における収容所要時間「30分未満」の割合 50.0%</p>					
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度		令和3年度		
事業期間の設定理由		むつ市総合経営計画の前期基本計画（平成29年度～令和3年度）の終期まで					
基金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度	
		収容所要時間30分未満の割合50.0%	割合=30分未満搬送件数÷全搬送件数	成果実績	%	44.0	
				目標値	%	50.0	
				達成度	%	88.0	
		評価年度の設定理由					
		むつ市総合経営計画（前期基本計画）の評価年度と同一時期に評価を実施。					
基金事業の定性的な成果及び評価等							
<p>成果目標におきましては、救急搬送病院から遠隔地の地区での割合が低く、結果として惜しくも達成できませんでしたが、本交付金の活用により、消防職員人件費（5署、135名）12か月分を確保することができ、消防・救急対応に加え、予防活動も積極的に行っており、本事業の実施は消防体制の整備全般に寄与できたものと評価しております。</p> <p>今後の改善としては、今後の人口減少や高齢化の進行による社会構造・環境の変化に備え、現在の消防力の維持を前提に、組織体制の見直し、消防団との一層の連携等、引き続き、持続可能な消防・救急体制の確立を図っていきます。</p>							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

基金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	消防職員の雇用量 (雇用人数(人)×雇 用期間(月))	活動実績	人月	1,668	1,646	1,594	1,601	1,581
		活動見込	人月	1,704	1,704	1,668	1,644	1,668
		達成度	%	97.9	96.6	95.6	97.4	94.8
基金事業の総事業費等	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	860,726,671	929,990,449	932,177,993	934,015,105	946,267,946			
基金充当額	365,602,928	500,343,815	527,257,329	477,178,719	477,048,652			
うち文部科学省分								
うち経済産業省分	365,602,928	500,343,815	527,257,329	477,178,719	477,048,652			
基金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
消防職員人件費		雇用		消防職員135名		946,267,946		
基金事業の担当課室	下北地域広域行政事務組合事務局総務課							
基金事業の評価課室	財務部財務課資金企画室							

2. 事業評価個表

(単位：円)

番号	事業名	事業主体	基金事業実施場所
2	むつ市緊急経済対策事業	むつ市	むつ市内
基金事業の概要	<p>新型コロナウイルス感染症拡大抑制に伴う緊急事態宣言の全国拡大を受け、市内の経済活動と市民生活に大きな影響を及ぼした事により、事態の収束が見通せない中、市内事業者や市民の生活と暮らしを守ることを目的として、むつ市緊急経済対策を実施しました。そのうち2つを地域振興基金から充当いたします。</p> <p>○むつ市宿泊業者支援事業：市内宿泊事業者の令和2年度固定資産税の8割相当額を補助いたします。期待される効果としては、補助を受けた宿泊事業者の経営の存続です。</p> <p>○「むつ市のうまい！」仕送り事業：市外就学中の学生に月額5,000円相当の市特産品等を3回（月1回）にわたり発送するものです。期待される効果としては、学生たちの学ぶ機会と生活を守るとともに、事業者支援の一環として落ち込む市内経済の活性化を図ることを目的とします。</p>		
基金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>○むつ市宿泊業者支援事業</p> <p>【交付金事業に関する主要政策・施策】</p> <p>むつ市総合経営計画（前期基本計画：平成29年度～令和3年度）</p> <p>基本方針 1. 元気の向上</p> <p>施策項目 (2) 産業・雇用</p> <p>施策内容 ②商工業の振興</p> <p>期待される効果：市内宿泊事業者の経営の維持</p> <p>【目標】 補助をした市内宿泊事業者の存続率 100%</p> <p>○「むつ市のうまい！」仕送り事業</p> <p>【交付金事業に関する主要政策・施策】</p> <p>むつ市総合経営計画（前期基本計画：平成29年度～令和3年度）</p> <p>基本方針 1. 元気の向上</p> <p>施策項目 (2) 産業・雇用</p> <p>施策内容 ⑤若者の地元就職の促進</p> <p>期待される効果：学生たちの学ぶ機会と生活を守るとともに市内経済の活性化を図る。</p> <p>【目標】 学生対象としたむつ市優良企業見学会参加者数 80名</p>		

事業開始年度	令和2年度		事業終了（予定）年度	令和2年度			
事業期間の設定理由	－						
基金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度	
	補助を受けた宿泊事業者の存続率100%	存続率＝評価年度経営継続の補助を受けた宿泊事業者／補助を受けた宿泊事業者数	成果実績	者	35		
			目標値	者	35		
			達成度	%	100.0		
	学生対象としたむつ市優良企業見学会参加者数 80名	学生参加の就職説明会参加者数	成果実績	人	86		
			目標値	人	80		
			達成度	%	107.5		
	評価年度の設定理由						
	事業完了後に評価可能であるため						
	基金事業の定性的な成果及び評価等						
本交付金の活用により、事業への交付金を充当したことで、コロナ禍での市内宿泊事業者の経営の継続の達成と、学生を対象とした企業見学会への参加者が増加により目標を達成することができました。事態の収束が見通せない中で、市民生活を守ることに寄与することができたと評価いたします。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
基金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	年度	年度	年度
	宿泊業支援事業の補助件数(件)×充当期間(月)	活動実績	件月	315			
		活動見込	件月	495			
		達成度	%	63.6			
	むつ市のうまい！仕送り事業の発送数(件)×充当期間(月)	活動実績	件月	6,965			
		活動見込	件月	8,400			
達成度		%	82.9				
基金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	年度	年度	備考	
総事業費	72,475,000						
基金充当額	62,700,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	62,700,000						
基金事業の契約の概要							
契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額			
「むつ市のうまい！」仕送り事業業務委託（単価契約）	随意契約	公益社団法人 下北物産協会		単価 6,500円			
基金事業の担当課室	経済部産業雇用政策課						
基金事業の評価課室	財務部財務課資金企画室						

2. 事業評価個表

(単位：円)

番号	事業名	事業主体	基金事業実施場所			
3	むつ総合病院感染症対応病棟整備事業	むつ市	むつ市小川町一丁目地内			
基金事業の概要	<p>新型コロナウイルス感染症流行拡大により、全国的に収束が見通せない状況の中、下北地域の中核病院であるむつ総合病院で感染症患者に対応できる専用病床は4床であり、集団感染の発生時に医療体制の逼迫が懸念されているため、病院敷地内に短期間で施行可能な感染症対応病棟（ユニットハウス方式）を設置することになったが、以下1.～3.の要因により、基金から各整備事業に対し充てたいします。</p> <p>1. 当初建設費用の全額を県補助金により賄うことを想定していたが、県補助金の上限額を超過する見込みになった。</p> <p>2. 医療機器等について、感染症対応病棟が機能するため、既存の病棟とは別棟となることと、一般病棟入院患者とは診療エリアを隔離する必要があることから、新たに購入・整備する必要があり、県補助金では交付対象外であり、活用可能な財源が不足している。</p> <p>3. 駐車場について、感染症対応病棟の設置場所が、既存病棟との医師・看護師棟の移動、診療体制棟を考慮し、病院に隣接する南側駐車場に設置することとなったが、これにより外来駐車場が不足するため、病院周辺に新たに駐車場を2カ所整備することとなった。駐車場は、病棟本体ではないので県補助金の交付対象外であり、上記1. 2と同様に財源がない一方、公共交通機関の脆弱な下北地域の中で医療機関の機能を維持するために早急な整備を必要とします。</p> <p>上記理由から、むつ総合病院の感染症患者への対応能力の向上と下北地域の中核病院としての機能の維持を目的として、感染症対応病棟とこれに付随する医療機器等及び駐車場を一体的に整備いたします。</p>					
基金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>【交付金事業に関する主要政策・施策】</p> <p>むつ市総合経営計画（前期基本計画：平成29年度～令和3年度）</p> <p>基本方針 2. 暮らしの向上</p> <p>施策項目 (1) 健康・福祉</p> <p>施策内容 ④医療体制の充実</p> <p>【目標】新型コロナウイルス感染症対応病棟の稼働のための整備事業完了</p>					
事業開始年度	令和2年度		事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由	むつ総合病院感染症対応病棟の稼働が令和3年6月を予定しているため。					
基金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
	新型コロナウイルス感染症対応病棟の稼働するための整備事業完了	新型コロナウイルス感染症対応病棟の稼働するための整備事業の完了した事業数	成果実績	件	5	
			目標値	件	5	
			達成度		100.0	
	評価年度の設定理由					
	事業完了後に評価可能であるため					
基金事業の定性的な成果及び評価等						
感染症対応病棟設置費用については、申請後県補助金が全額補助することに変更されたことにより、医療機器等の購入と駐車場整備事業のみの充当となりましたが、本交付金の活用により、令和3年6月から感染症対応病棟を無事稼働することができました。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

基金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	年度	年度	年度	
	むつ総合病院仮設駐車場整備工事の進捗率	活動実績		%	100.0	100.0			
		活動見込		%	100.0	100.0			
		達成度		%	100.0	100.0			
	むつ総合病院医師住宅解体工事の進捗率	活動実績		%	—	100.0			
		活動見込		%	—	100.0			
		達成度		%	—	100.0			
	むつ総合病院東側駐車場整備工事の進捗率	活動実績		%	—	100.0			
		活動見込		%	—	100.0			
		達成度		%	—	100.0			
むつ総合病院感染症病棟用医療機器の納入率	活動実績		%	—	100.0				
	活動見込		%	—	100.0				
	達成度		%	—	100.0				
基金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	年度	年度	年度	備考			
総事業費	17,655,000	70,461,600							
基金充当額	5,480,000	70,461,600							
うち文部科学省分									
うち経済産業省分	5,480,000	70,461,600							
基金事業の契約の概要									
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額			
むつ総合病院仮設駐車場整備工事		指名競争入札		株式会社 熊谷建設工業		17,655,000			
むつ総合病院仮設駐車場整備工事		指名競争入札		株式会社 熊谷建設工業		5,500,000			
むつ総合病院医師住宅解体工事		指名競争入札		株式会社 庄子鉄工所		10,725,000			
むつ総合病院東側駐車場整備工事		指名競争入札		株式会社 熊谷建設工業		36,509,000			
むつ総合病院感染症病棟用医療機器購入（電動リモートコントロールベッド）		指名競争入札		株式会社シバタ医理科むつ営業所		5,396,600			
むつ総合病院感染症病棟用医療機器購入（個人用透析装置）		指名競争入札		株式会社シバタ医理科むつ営業所		4,400,000			
むつ総合病院感染症病棟用医療機器購入（生体情報モニタリングシステム）		指名競争入札		株式会社シバタ医理科むつ営業所		7,777,000			
むつ総合病院感染症病棟用医療機器購入（胎児ドップラー）		—		株式会社シバタ医理科むつ営業所		154,000			
基金事業の担当課室	むつ総合病院事務局								
基金事業の評価課室	財務部財務課資金企画室								

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 基金事業の概要の欄は、事業内容、必要性、期待される効果等を記載すること。
 - (4) 基金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標の欄は、当該事業が関連づけられている当該都道府県又は市町村の上位政策・施策とその目標を記載すること。
 - (5) 成果目標及び成果指標の欄は、基金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標を踏まえて定量的に記載すること。当該事業の定量的評価が困難な場合には、成果目標の欄に、定性的な目標を、基金事業の定性的な成果及び評価等の欄に、定性的な成果及び評価を記載すること。
 - (6) 評価年度及び評価年度の設定理由の欄は、基金事業の内容、成果目標及び成果指標を踏まえ記載すること。
なお、基金事業の評価に第三者機関等を活用する場合、評価年度の設定には当該機関等による評価実施時期も考慮すること。
 - (7) 成果実績の欄は、評価年度に成果指標に基づき測定した数値を記載すること。
なお、成果実績を別途報告する際に、基金事業の評価に第三者機関等を活用する場合には、当該機関等による評価についても、併せて報告を行うこと。
 - (8) 基金事業の定性的な成果及び評価等の欄は、上記(5)の定量的評価が困難な場合における定性的な成果及び評価の記載のほか、成果実績が目標値に達しない場合の要因分析及び評価に第三者機関等を活用した場合には当該機関等の評価を記載すること。
 - (9) 評価に係る第三者機関等の活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。
 - (10) 基金事業の活動指標及び活動実績の欄は、当該事業の進捗度、利用量等の活動量を記載すること。
 - (11) 基金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。
 - (12) 基金事業の担当課室の欄は事業を実施した課室を、基金事業の評価課室の欄は事業評価を実施した課室の名称を記載すること。事業実施課室と評価実施課室が同一でも差支えない。
- (注) 用紙の大きさは、日本産業規格に定めるA4とし、横位置とすること。